

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年 6月 28日

愛知県知事 殿

提出者

住所 愛知県豊田市トヨタ町1番地

氏名 トヨタ自動車株式会社

代表取締役社長 豊田 章男

(法人にあつては、名称及び代表者氏名)

電話番号 0565-28-2121

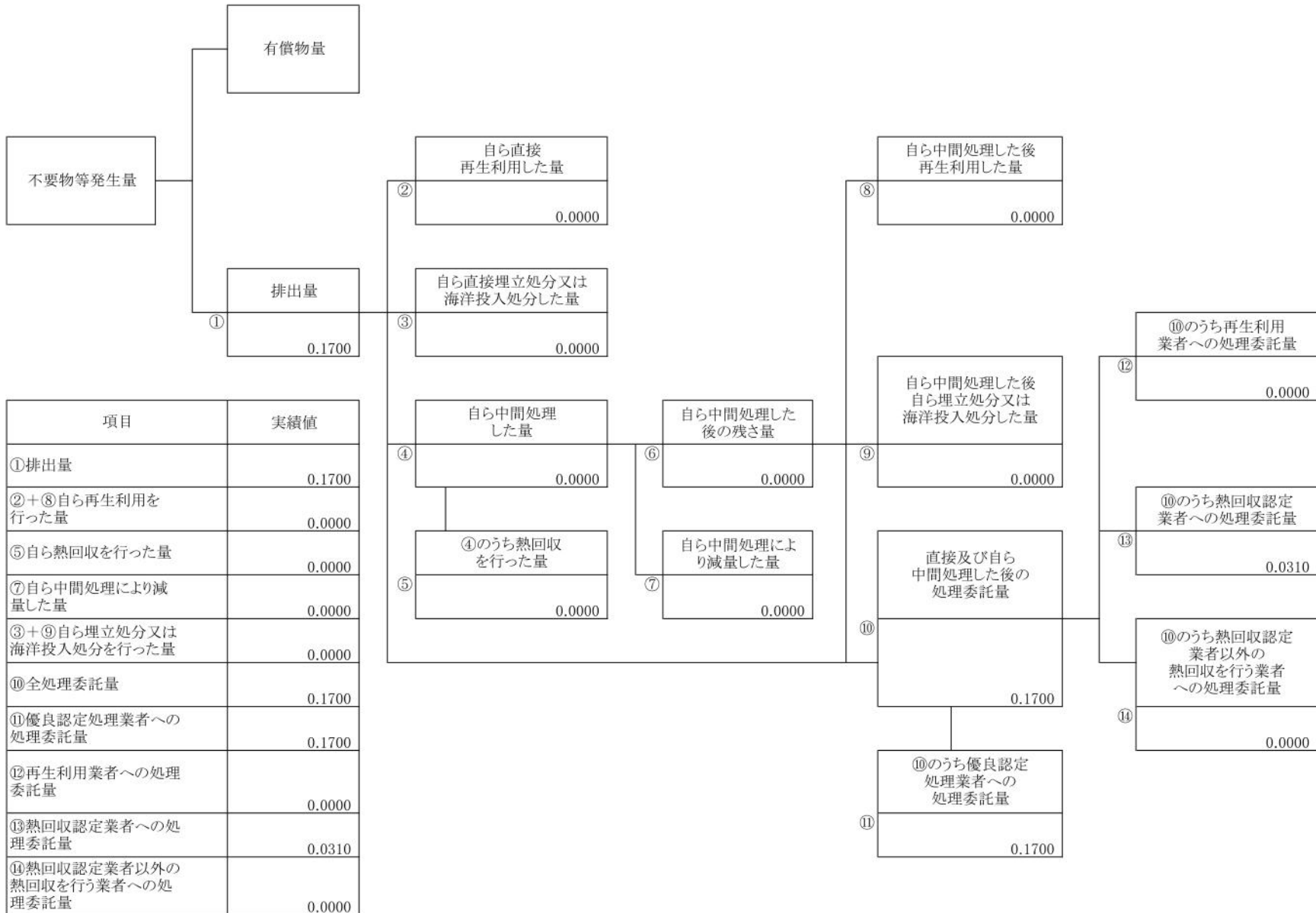
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、
理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

令和3年度の特別管

事業場の名称	トヨタ自動車株式会社 明知工場		
事業場の所在地	愛知県みよし市明知町西山1番地		
事業の種類	31 輸送用機械器具製造業		
特別管理産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日		
特別管理産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	55.81 t	全処理委託量	55.81 t
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定処理業者への 処理委託量	55.73 t
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への 処理委託量	0.00 t
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0.63 t
自ら埋立処分 を行う 特別管理産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	54.94 t
電子情報処理組織の使用に関する事項			
特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度	56.68 t	
	前年度	49.50 t	
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組) ・平成31年4月1日より電子マニフェスト切替済み。			
※事務処理欄			

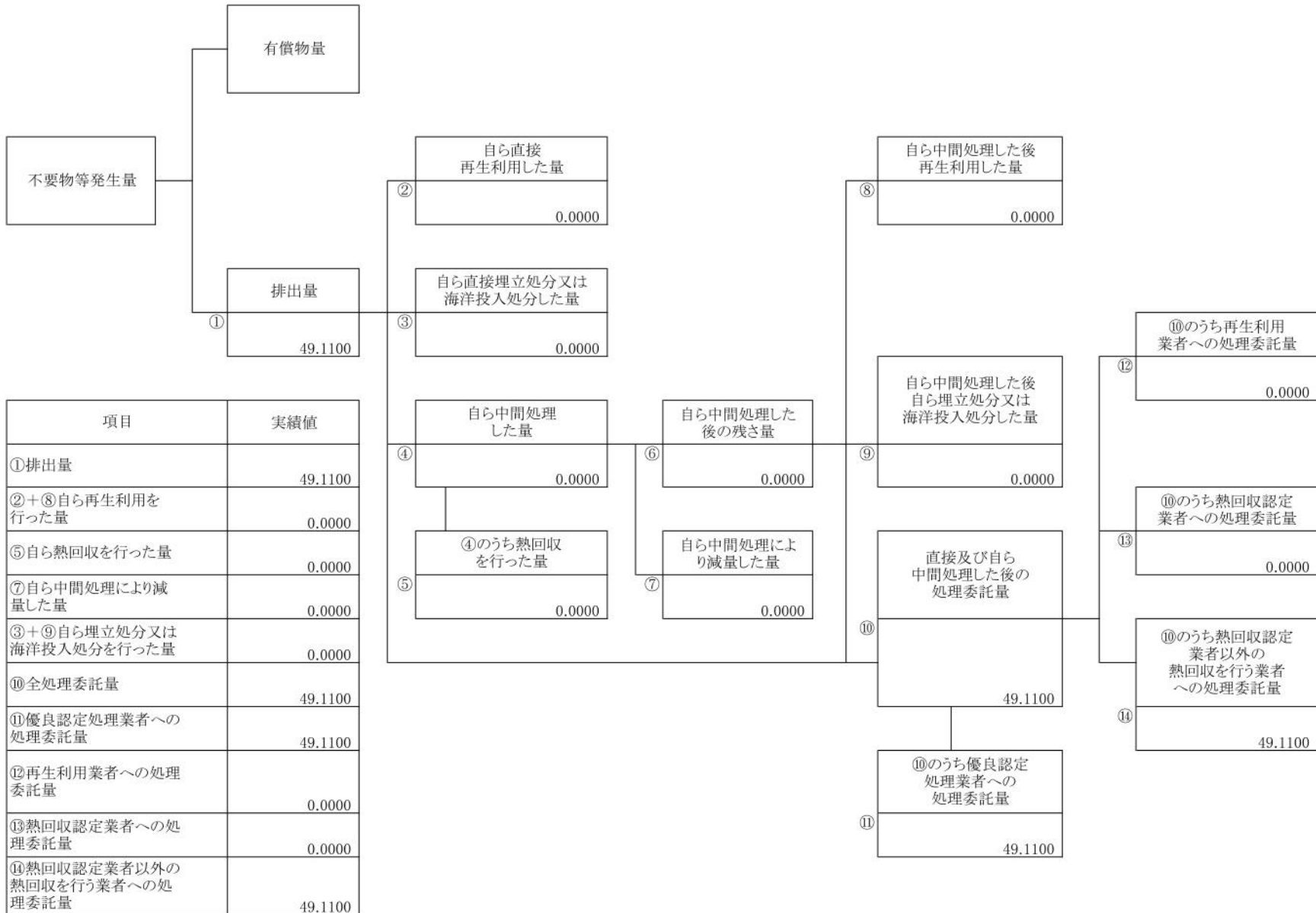
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:pH2.0以下の廃酸)



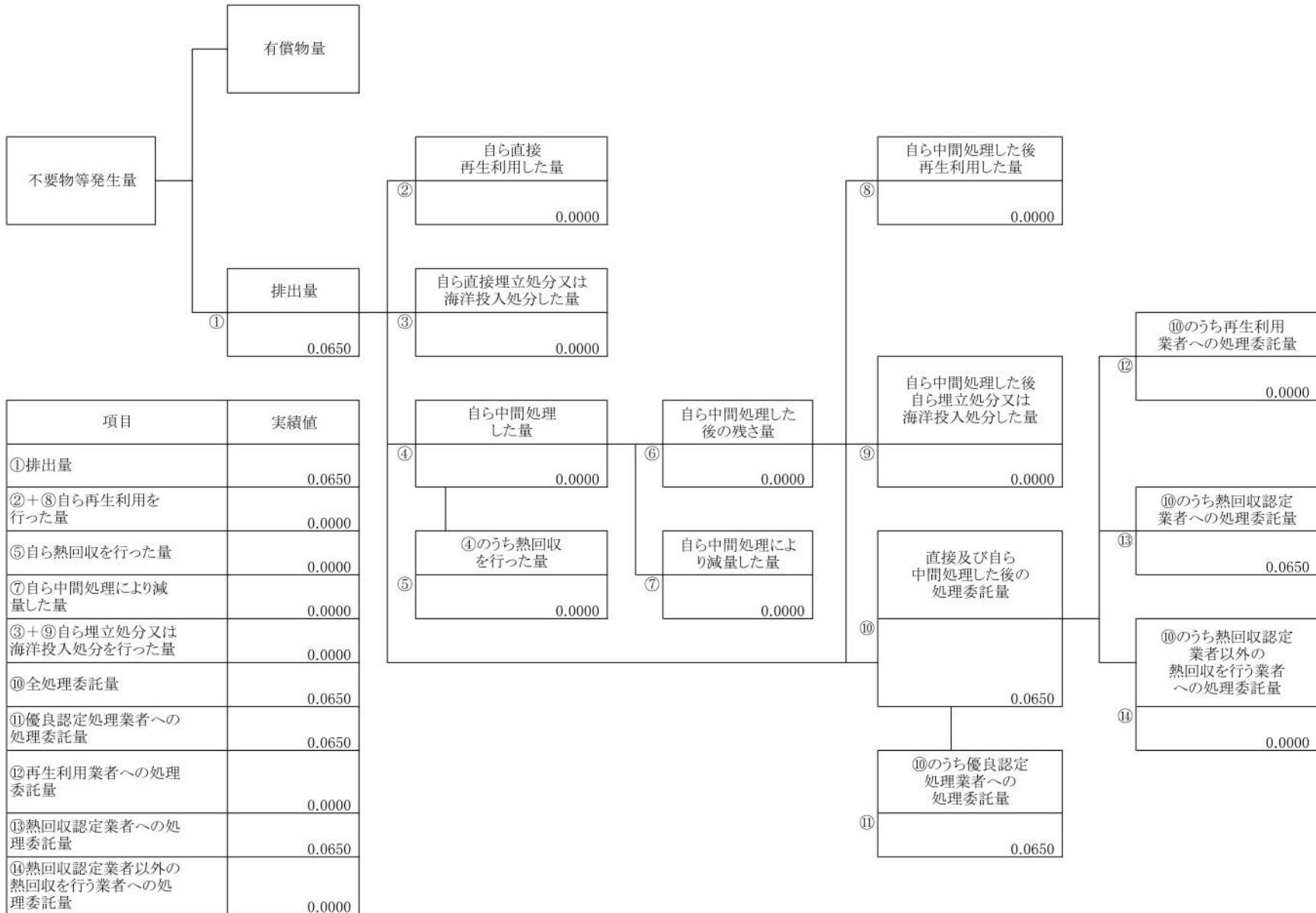
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:ばいじん(基準値を超える有害物質を含むもの))



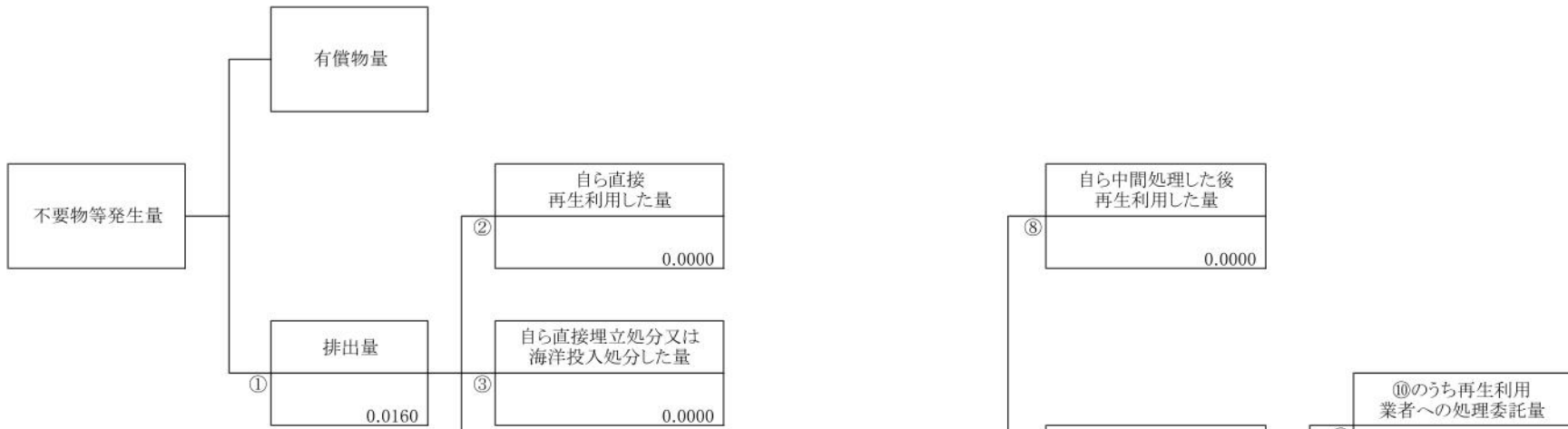
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:燃えやすい廃油)

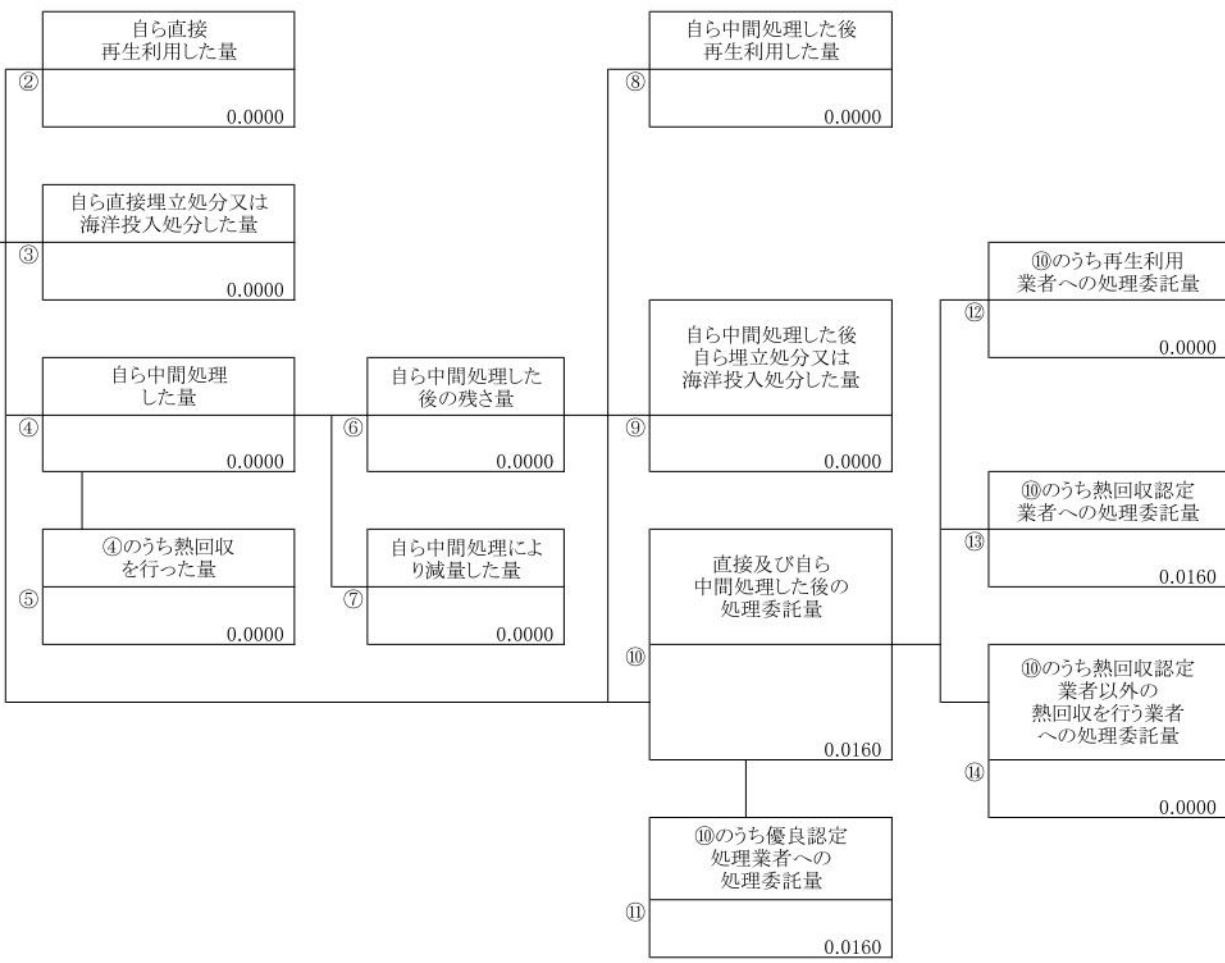


計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:pH12.5以上の廃アルカリ)

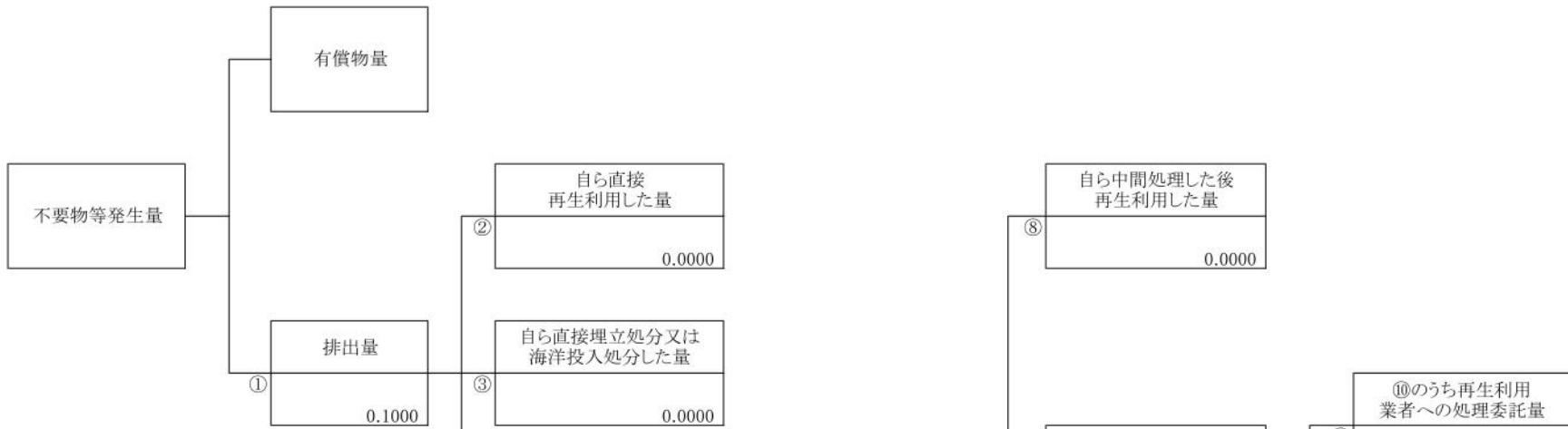


項目	実績値
①排出量	0.0160
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0000
⑤自ら熱回収を行った量	0.0000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0000
⑩全処理委託量	0.0160
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0160
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0160
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0000



計画の実施状況

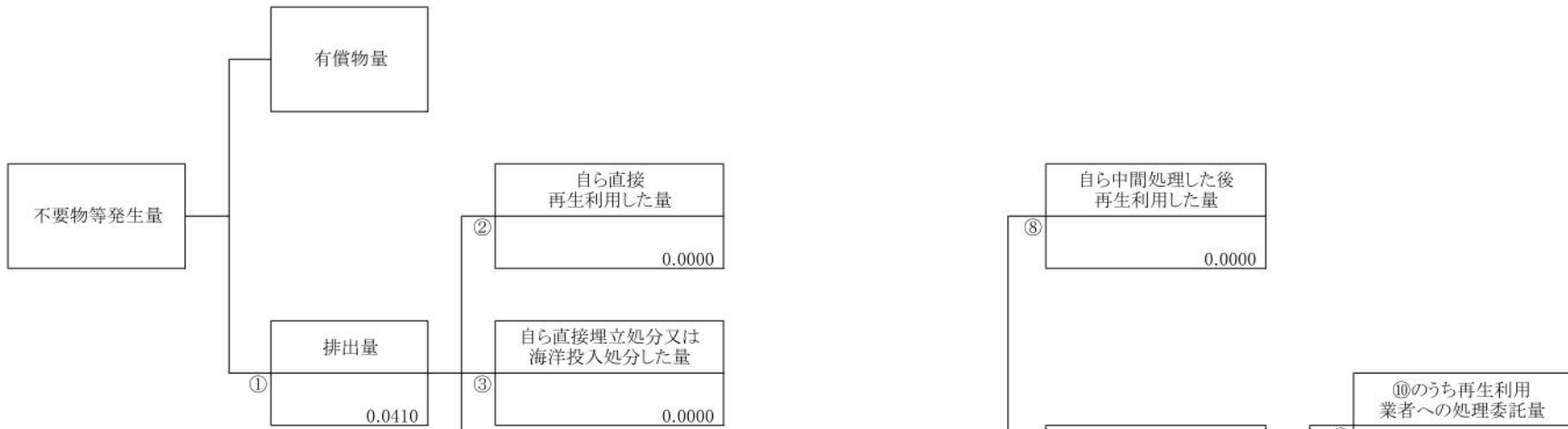
(特別管理産業廃棄物の種類:感染性廃棄物)



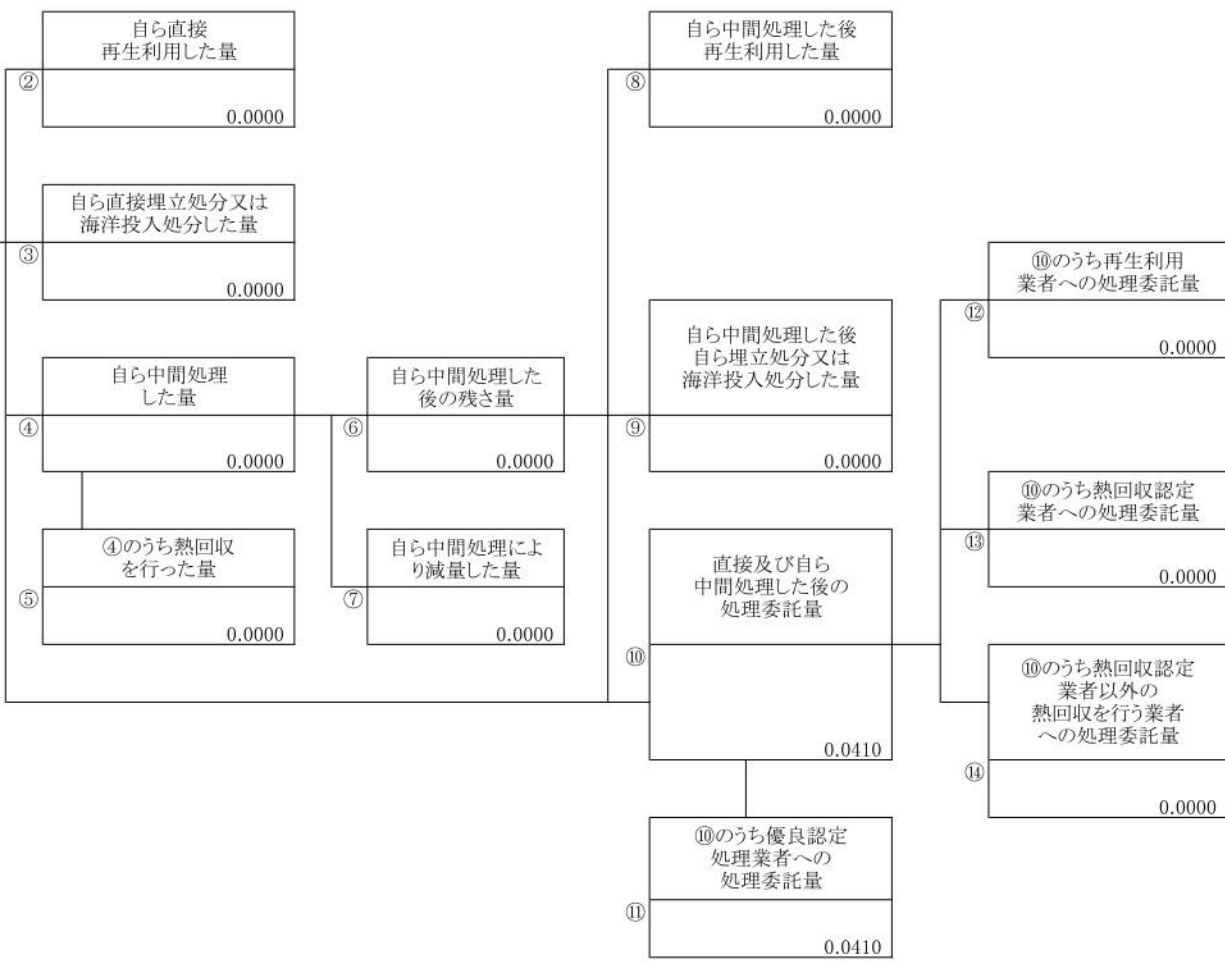
項目	実績値
①排出量	0.1000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0000
⑤自ら熱回収を行った量	0.0000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0000
⑩全処理委託量	0.1000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0000
⑫再生利用者への処理委託量	0.0000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.1000

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類: 廃石綿等(飛散性))



項目	実績値
①排出量	0.0410
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0000
⑤自ら熱回収を行った量	0.0000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0000
⑩全処理委託量	0.0410
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0410
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0000



別紙(品目別一覧)表一
(2021年度実績)

別紙(品目別一覧)表二

特別管理廃棄物の種類	単位:トン/年														実績(単位:トン/年)									
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑴	⑵+⑶	⑷	⑸	⑹	⑺+⑻	⑽	⑾	⑿	⑿
	排出量	自ら直接再生 利用した量	自ら直接埋立 処分又は海洋 投入処分した 量	自ら中間処理 した量	④のうち熱回 収を行った量	自ら中間処理 した後の残さ 量	自ら中間処理 により減量し た量	自ら中間処理 した後、再生 利用した量	自ら中間処理 した後、自ら埋 立処分又は海 洋投入処分し た量	直接及び自ら 中間処理した 後の処理委託 量	⑪のうち優良 認定処理業者 への処理委託 量	⑫のうち再生 利用業者への 処理委託量	⑬のうち熱回 収認定業者へ の処理委託量	⑭のうち熱回 収認定業者以 外の熱回収を 行う業者への 処理委託量	排出量	自ら再生利用 を行った量	自ら熱回収を 行った量	自ら中間処理 により減量し た量	自ら埋立処分 又は海洋投入 処分を行った 量	全処理委託量	優良認定処理 業者への処理 委託量	再生利用業者 への処理委託 量	熱回収認定業 者への処理委 託量	熱回収認定業 者以外の熱回 収を行う業者 への処理委託 量
pH2.0以下の廃酸	0.1700	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.1700	0.1700	0.0000	0.0310	0.0000	0.1700	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.1700	0.1700	0.0000	0.0310	0.0000
【正しい基準値を超える有害物質を含むもの】	49.1100	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	49.1100	49.1100	0.0000	0.0000	49.1100	49.1100	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	49.1100	49.1100	0.0000	0.0000	49.1100
燃えやすい廃油	0.0650	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0650	0.0650	0.0000	0.0650	0.0000	0.0650	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0650	0.0650	0.0000	0.0650	0.0000
pH12.5以上の廃アルカリ	0.0160	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0160	0.0160	0.0000	0.0160	0.0000	0.0160	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0160	0.0160	0.0000	0.0160	0.0000
感染性廃棄物	0.1000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.1000	0.0000	0.0000	0.0000	0.1000	0.1000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.1000	0.0000	0.0000	0.0000	0.1000
廃石綿等(飛散性)	0.0410	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0410	0.0410	0.0000	0.0000	0.0000	0.0410	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0410	0.0410	0.0000	0.0000	0.0000
合計	49.5020	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	49.5020	49.4020	0.0000	0.1120	49.2100	49.5020	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	49.5020	49.4020	0.0000	0.1120	49.2100

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。